

水産物来週の見通し（1/27～2/1）

【鮮魚の概要】

冬商材のタラやニシンなど全体的に入荷量は多く、価格も安め傾向です。鍋・汁物がお勧めです。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心に入荷。
インド洋のバチマグロは若干入荷。

ホタテ ⇒標津産、野付産、噴火湾方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒胆振方面、道東方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒道東方面、ロシア産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、広尾産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

毛ガニ ⇒広尾他太平洋方面が中心に入荷。数量不安定、価格高め。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒網走産、根室産が中心に入荷。数量不安定も、価格安定。

ヒラメ ⇒日本海方面、噴火湾方面が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

カレイ ⇒真ガレイは、日本海方面、根室方面が中心に入荷不安定も、価格安定。
黒ガレイは、日本海方面、根室方面が中心に入荷不安定も、価格安定。

タラ ⇒日本海方面、襟裳産が中心に入荷。数量安定、価格安値。

やりいか⇒下北他青森産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ニシン ⇒古平産、道東方面が中心に入荷。価格安定。